

カテゴリアクセス通知

1 概要

カテゴリアクセス通知は、特定カテゴリへのアクセスを常に監視・カウントし、設定した回数に到達した際、宛先メールアドレスへメールで通知する機能です。

特定のカテゴリへのアクセスをログへ出力するためには、YAMAHA ルーター管理者向けページで選択したカテゴリ(「違法と思われる行為」や「ヌード画像」など)に対しログを「記録する」としてルールを登録する必要があります。

カテゴリアクセス通知のルールは最大 8 件まで登録することができます。

❏ 認証方式

SMTP の認証方式は、認証なし、SMTP 認証、POP before SMTP の 3 種類から選択できます。POP のプロトコルは POP3 のみで、APOP は非対応です。また、SMTP, POP 共に SSL を使用した通信は非対応です。

❏ config への変更点

カテゴリアクセス通知の登録を行うと、YAMAHA ルーターのコマンド `syslog notice` が自動的に on となります。

❏ Lua スクリプト機能に関する注意点

カテゴリアクセス通知は、Lua スクリプト機能を利用しています。Lua コマンドによるタスクの同時動作件数は最大 9¹件です。カテゴリアクセス通知は最大 8 件登録が可能ですが、独自に Lua スクリプトを使用している場合、登録できる件数は減少します。

❏ 注意点

1. 事前に URL フィルタリングルールの設定²が必要です。必ずログを「記録する」としてください。
2. 設定した「対象カテゴリへのアクセス回数」をリセットする機能はありません。(ただし、ルーターの電源をオフにすることでリセットすることができます。) 設定した回数に到達すると、メールを送信し自動的に回数がリセットされます。
3. 一度登録した設定を編集することはできませんので、削除の上再度登録をしてください。
4. 設定した対象カテゴリへのアクセス日時、アクセスした端末の IP などは SYSLOG でご確認ください。
5. YAMAHA ルーターのコマンド `syslog notice` を off にするとメールを送信できません。ご注意ください。

¹ SRT100 の場合

² ルールの設定は YAMAHA ルーター管理者向けページで行ってください。

2 カテゴリアクセス通知・一覧画面の説明

2.1 カテゴリアクセス通知・一覧画面の項目説明

設定情報のうち、一覧画面に表示されるのは一部の情報です。メール件名、宛先メールアドレス、対象カテゴリ、詳細はクリックするとツールチップ内で詳細な情報を表示することができます。

[サイトアンパイアのメイン画面へ戻る](#)

カテゴリアクセス通知

サイトアンパイアのログを指定の条件で監視し、メール通知を行う機能です。
 サイトアンパイアの基本設定はYAMAHAルーター管理者向けページで行い、ルールの作成時ロギングを記録する設定にしてください。

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦

新しい通知を追加します（最大8件）
 設定例は[サイトアンパイア技術FAQ](#)で確認することができます。

新しい通知を追加

• 通知一覧

No	メール件名	宛先メールアドレス	対象カテゴリ	回数	詳細	削除
1	セキュリティ上の脅威	test@mail.testserver.com	ハッキング不正コード配布公開ブロ シ	10		削除

番号	項目名	説明
①	「新しい通知を追加」	新規でカテゴリアクセス通知を設定する際に押してください。
②	メール件名	メールの件名は変更することができます。初期値は「カテゴリアクセス通知」です。
③	宛先メールアドレス	宛先メールアドレスは複数指定することができます。複数指定する場合は、スペースなしのカンマ(,)区切りで入力してください。
④	対象カテゴリ	アクセスをカウントする対象のカテゴリです。
⑤	回数	対象カテゴリへのアクセス数です。この回数に到達すると、メールが送信されます。
⑥	詳細	クリックするとメールサーバー情報が表示されます。
⑦	「削除」	設定を削除する際に押してください。

3 カテゴリアクセス通知の登録

3.1 テスト送信について

メールサーバーや差出人メールアドレス、宛先メールアドレス、件名を入力し、テスト送信を行うことができます³。テスト送信を行う際に必要な情報は次の通りです。

- ・ SMTP サーバー
- ・ 認証
- ・ 宛先メールアドレス
- ・ SMTP ポート番号
- ・ 差出人メールアドレス
- ・ メール件名

テスト送信でメールを受信できない場合、メールサーバーの情報をご確認ください。

³ テスト送信で送信されるメール本文はテンプレートです。「対象カテゴリへのアクセス回数」や「対象カテゴリ」へ設定した値は反映されませんのでご注意ください。

3.2 項目の入力制限

カテゴリアクセス通知に必要な項目の入力制限は以下をご確認ください。

番号	項目名	制限
①	SMTP サーバー	半角英数字、指定文字(.,@_!#\$%&+/?'{}), スペース不可の 64 字以内
②	SMTP ポート番号	半角数字 1~65535
③	認証方法	どれか一つ選択
④	ユーザー名 ⁴	半角英数字、指定文字(.,@_!#\$%&+/?'{}), スペース不可の 64 字以内
⑤	パスワード ⁴	半角英数字、指定文字(.,@_!#\$%&+/?'{}), スペース不可の 64 字以内
⑥	POP サーバー ⁴	半角英数字、指定文字(.,@_!#\$%&+/?'{}), スペース不可の 64 字以内
⑦	POP ポート番号 ⁴	半角数字 1~65535
⑧	差出人メールアドレス	半角英数字、指定文字(.,@_!#\$%&+/?'{}), スペース不可、ただし「@」は必須
⑨	宛先メールアドレス	半角英数字、指定文字(.,@_!#\$%&+/?'{}), スペース不可、ただし「@」は必須
⑩	メール件名	全角 32 文字、半角 64 字以内
⑪	対象カテゴリへのアクセス回数	1~1000 回
⑫	対象カテゴリ	一つ以上選択

⁴ ③の認証方法で SMTP 認証、POP before SMTP を選択した際に入力することができます。

3.3 カテゴリアクセス通知の登録手順

カテゴリアクセス通知・一覧画面の「新しい通知を追加」ボタンを押すと、カテゴリアクセス通知・設定画面へ遷移します。

各項目の制限事項は「3.2 項目の入力制限」をご覧ください。

[サイトアンパイアのメイン画面へ戻る](#)

カテゴリアクセス通知

サイトアンパイアのログを指定の条件で監視し、メール通知を行う機能です。
サイトアンパイアの基本設定はYAMAHAルーター管理者向けページで行い、ルールの作成時だけはログを記録する設定にしてください。

新しい通知を追加します(最大8件)
設定例は[サイトアンパイア技術FAQ](#)で確認することができます。

[新しい通知を追加](#)

- 通知一覧

No.	メール件名	宛先メールアドレス	対象カテゴリ	回数	詳細	
1	セキュリティ上の脅威	test@mail.testserver.com	ハッキング不正コード配布公開ブロ クシ	10		削除

1. 「3.1 テスト送信」の項目を入力します。

テスト送信を行う場合は、このまま画面左下にある「テスト送信」ボタンを押してください。

- メールサーバー設定

SMTPサーバー	<input type="text" value="mail.testserver.com"/>
SMTPポート番号	<input type="text" value="25"/>
認証	<input checked="" type="radio"/> 認証なし <input type="radio"/> SMTP認証 <input type="radio"/> POP Before SMTP
	ユーザー名 <input type="text"/>
	パスワード <input type="password"/>
	POPサーバー <input type="text"/>
	POPポート番号 <input type="text" value="110"/>

- メール送信設定

差出人メールアドレス	<input type="text" value="test@mail.testserver.com"/>
宛先メールアドレス	<input type="text" value="test@mail.testserver.com"/> <small>複数の宛先に送信する場合は、メールアドレスをカンマ(,)区切りで入力してください。</small>
メール件名	<input type="text" value="カテゴリアクセス通知"/>

※認証が「認証なし」の場合

2. 「対象カテゴリへのアクセス回数」に任意の回数と、アクセス数をカウントする対象のカテゴリをチェック⁵します。(複数選択可)
 この時カテゴリをチェックしても、サイトアンパイアの基本設定でルールにそのカテゴリが選択されていないと、アクセスログに出力されないためメール通知をすることはできません。

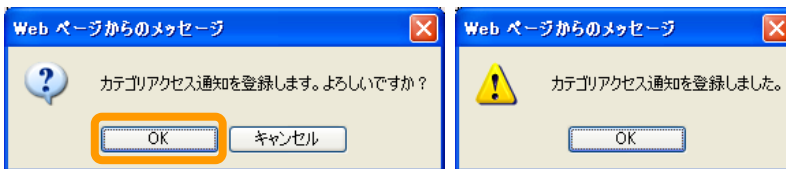
通知条件設定

対象カテゴリへのアクセス回数 (1~1000回)

<input checked="" type="checkbox"/> 101 違法と思われる行為	<input type="checkbox"/> 1008 ホーム
<input checked="" type="checkbox"/> 102 違法と思われる薬物	<input type="checkbox"/> 1101 ダウン
<input checked="" type="checkbox"/> 103 不適切な薬物利用	<input type="checkbox"/> 1102 ブログ
<input checked="" type="checkbox"/> 201 テロリズム・過激派	<input type="checkbox"/> 1103 ストレ
<input checked="" type="checkbox"/> 202 武器・兵器	<input type="checkbox"/> 1104 動画画
<input checked="" type="checkbox"/> 203 告発・中傷	<input type="checkbox"/> 1201 転職・
<input checked="" type="checkbox"/> 204 自殺・家出	<input type="checkbox"/> 1202 キャリ
<input type="checkbox"/> 205 主張・一般	<input type="checkbox"/> 1203 サイト

3. 画面下の「確認」ボタンを押します。

4. 「カテゴリアクセス通知を登録します。よろしいですか?」と表示されるので「OK」ボタンを押してください。登録が完了します。



5. カテゴリアクセス通知一覧画面で、設定が追加されていることをご確認ください。

カテゴリアクセス通知

サイトアンパイアのログを指定の条件で監視し、メール通知を行う機能です。
 サイトアンパイアの基本設定はYAMAHAルーター管理者向けページで行い、ルールの作成時ロギングを記録する設定にしてください。

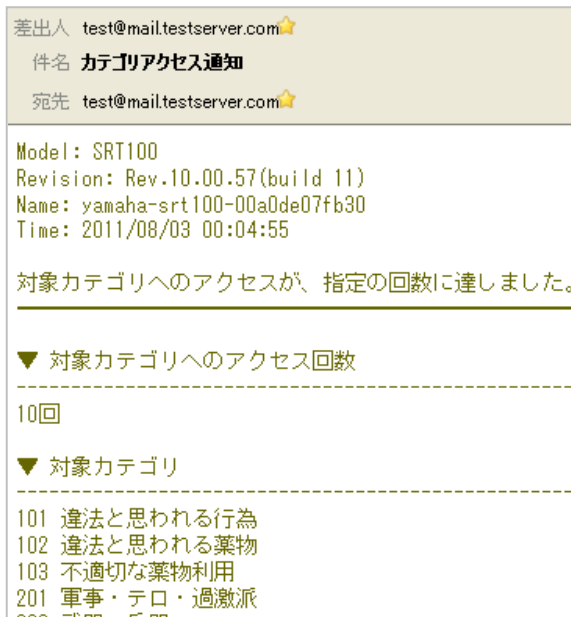
新しい通知を追加します(最大8件)
 設定例は[サイトアンパイア技術FAQ](#)で確認することができます。

• 通知一覧

No.	メール件名	宛先メールアドレス	対象カテゴリ	回数	詳細	
1	セキュリティ上の脅威	test@mail.testserver.com	ハッキング,不正コード配布,公開プロキ...	10	<input type="button" value="検索"/>	<input type="button" value="削除"/>
2	カテゴリアクセス通知	test@mail.testserver.com	違法と思われる行為,違法と思われる薬物,不適切な薬物利用...	10	<input type="button" value="検索"/>	<input type="button" value="削除"/>

⁵ この時チェックする対象カテゴリは、YAMAHA ルーター管理者向けページで行うサイトアンパイアの設定で、チェックが入っていること、また、ログが「記録する」となっていることが条件です。

上の設定例で対象カテゴリへ 10 回のアクセスがあった際に送信されるメールです。



4 設定例

4.1 アクセス状況を確認したいカテゴリごとに通知設定を行う

対象カテゴリを複数チェックした場合、そのカテゴリへの累計アクセス数がカウントされます。例えば以下のようなメールの件名で対象カテゴリを設定することで、従業員のサイトの閲覧傾向を大まかに把握することもできます。

メールの件名	対象カテゴリ
セキュリティ上の脅威	ハッキング、不正コード配布、公開プロキシ、検索キャッシュ、翻訳サイトなど
アダルト関連へのアクセス	性行為、ヌード画像、性風俗、アダルト検索・リンク集、成人娯楽、水着・下着・フェチ画像、文章による性的表現など
私的利用	出会い・異性紹介、結婚紹介、オークション、通信販売一般など

4.2 遮断に設定しているカテゴリへどの程度アクセスがあるのか確認する

社内からの閲覧を遮断したいカテゴリは設定したものの、実際にはどの程度遮断しているのか管理者の方ではなかなか把握をすることができません。

そこで、遮断に設定したカテゴリと同じカテゴリをアクセス通知の対象カテゴリでもチェックをし、設定回数へ到達する度にメールを受信するようにします。

また、遮断に設定すべきか判断する材料としてカテゴリアクセス通知を利用することもできます。その際は YAMAHA ルーター管理者向けページで、アクセス状況の把握をしたいカテゴリを選択し、「通過」「ログを記録する」としてください。